|  |
| --- |
| **砂防学会誌投稿原稿‐刷り上がりイメージ‐****Article of the Journal of Japan Society of Erosion Control Engineering: Template**タイトル（和）は，太ゴシック，サイズ14（サイズはすべてポイント） 。タイトル（英）は，TimesかTimes Roman, Times New Roman（以下、Times）サイズ10.5。固有名詞以外小文字。副題が必要な場合、和文は副題を全角ハイフンで囲み、英語は半角コロン＋半角スペースの後に副題を始める。　例（和）　題名‐副題‐；　例（英）Title: subtitle　**砂防　太郎\*****Taro SABO**著者名（和）は、明朝，太文字、サイズ11。著者名（英）は、Times，サイズ 9，姓はすべて大文字。 |

上25 mm

（掲載号ヘッダーまで15mm）

下25 mm

（頁番号フッターまで15mm）

左右余白18 mm

ヘッダーは記入する必要ありません。

**英文要旨あり**

**（論文・報文・総説・研究ノート・技術ノート・災害報告）**

**Abstract**

This form is prepared for who will submit an article, report or note to the Journal of Japan Society of Erosion Control Engineering ( J. JSCEC ) . This form is prepared for who will submit an article, report or note to the J. JSECE. This form is prepared for who will submit an article, report or note to the J. JSECE. This form is prepared for who will submit an article, report or note to the J. JSECE. This form is prepared for who will submit an article, report or note to the J. JSECE. This form is prepared for who will submit an article, report or note to the J. JSECE. This form is prepared for who will submit an article, report or note to the J. JSECE. This form is prepared for who will submit an article, report or note to the J. JSECE. This form is prepared for who will submit an article, report or note to the J. JSECE. This form is prepared for who will submit an article, report or note to the J. JSECE. This form is prepared for who will submit an article, report or note to the J. JSECE. This form is prepared for who will submit an article, report or note to the J. JSECE. This form is prepared for who will submit an article, report or note to the J. JSECE. This form is prepared for who will submit an article, report or note to the J. JSECE. This form is prepared for who will submit an article, report or note to the J. JSECE.

3～5 words。フォントTimes, サイズ10, 太字。固有名詞は大文字，それ以外は小文字。

論文・報文・総説・災害報告の場合250～350語程度，研究ノート・技術ノートの場合100～150語程度。改行を入れず記載して下さい。Native speaker checkを受けることを強く勧めます。フォントはTimes，サイズ10。Abstract と Key wordsはJ-STAGEの英語ページに掲載されます。

**Key words：JAPAN, erosion control, debris flow**

**１．はじめに**

このフォーマットは，砂防学会誌に投稿する場合に著者が刷り上がりイメージを把握し，図表等の大きさ（文字の見やすさ）と配置，超過ページの有無などおよその状態を知ってもらうためのものです。カメラレディー原稿を作成提出してもらうものではありません。掲載決定後，実際の印刷に当たっては，印刷会社が提出された電子データや原図等を編集して製版します。刷り上がりイメージはその際の見本として使用しますが，印刷段階でこのイメージと異なる（図表の位置が多少変更になるなど）こともあります。掲載決定後に印刷会社でレイアウトして，著者校正を行います。したがって，最終ページ数はその時に決定されることを了承して下さい。

大見出し（章）は太ゴシック，サイズ10.5。１行空けてから大見出し（章）を記す。

本文は25字詰め，明朝，サイズ9。

原稿の作成にあたっては，「砂防学会誌投稿要領」および「砂防学会誌執筆要領」を確認して，適切な体裁の原稿の作成をお願いします。図・表・写真を含めた原稿を「刷り上がりイメージ」として作成し，そのコピー （論文・報文・ノート・総説は5部，その他は3部）を提出して下さい。

**２．原稿体裁**

刷り上がりイメージはA4サイズ，余白上下15 mm, 左右 18mmとします。1ページ目の表題等の構成は原稿種別毎に異なりますので，適切なテンプレートをご利用下さい。

論文・報文・研究ノートの原稿は次の構成とします。報文・技術ノート・災害報告については3），4）は任意です。記載する場合は本テンプレートをご利用下さい。

1) 表題（英文併記）

2) 著者名・所属（英文併記，全著者を記載，代表者e-mail)

3) 英文要旨

4) 英文キーワード（3～5語程度）

5) 本文（和文または英文のいずれか）

6) 引用文献または参考文献

表題等の下に3行空白後，本文を始めて下さい。本文は25字の2段組とします。2ページ目以降は25字×50行×2段組で，図（写真含む）・表は本文の適切な箇所にオブジェクトを挿入して下さい。原稿の刷り上りページ数は次のとおりです。

脚注について、和文は明朝、サイズ7.5、英文はTimes等、サイズ7.5とします。

論文・報文：8ページ以内（超過ページを含めて最大12ページ），研究ノート・技術ノート：4ページ以内（超過ページを含めて最大8ページ）。投稿者が負担する費用については，「砂防学会誌投稿要領」でご確認下さい。

**３. 本文の刷り上がりイメージ**

1ページ目のフッターには，著者所属（和文，英文）が入ります。複数の著者で投稿される場合にはフッター高さが変わることをご承知下さい。非会員は表記しない。フォント明朝，サイズ8。

2ページ以降は本文，図表を適宜組み合わせて入力して下さい。

3.1　図表

中・小見出し（節・項）の前は改行なしで続ける。数字はArial，タイトルはゴシック、サイズ9。

図は著者が挿入したい個所にオブジェクトか，拡張メタファイル形式で貼り付ける。図中の点や線，軸の目盛等は明瞭に分かるように大きさ等に注意して，単位系も明示して下さい。単位系は本文・図表を含め，SI単位系を基本とします。



図（写真含む）表は上下いずれかにまとめて配置することとし，本文中にはさまない。

・図（写真含む）番号はArial，サイズ8.5，

・タイトル（和）は、明朝，サイズ8.5

・タイトル（英）はTimes， サイズ 8.5

・地図・写真等の著作物を引用する場合，利用条件に基づいて適切に「出典」等を明記する。

・サイズ7－10。縮尺変更に注意すること。

図－1　実体視できる溶岩流のイメージ

Fig. 1 Hypostatized image of lava flow



図－2　雨量と流量の関係1）

Fig. 2 Relationship between rainfall and runoff

3.2　数式

　数式の記入は，下のサンプルのように数式フォームを用いて下さい。1行に収まらない場合には，2行に分けて記入し，式番号は数式の直後から破線を引いて行末に示します。数式を本文中に記述する場合は，y = a / xなどのように行内に収めて下さい。

$$\frac{∂M}{∂t}+β\frac{∂}{∂x}\left(uM\right)+β\frac{∂}{∂y}\left(vM\right)=-gh\frac{∂H}{∂x}-\frac{1}{ρ\_{T}}τ\_{bx}$$

････････････････････････････････････････････　(1)

3.3　見出し，箇条書，句読点

 本文中には次の見出し番号を付けて下さい。

　　第1順位（章）　１．　２．　３．　･･･

　　第2順位（節）　1.1　2.2　3.3　･･･

　　第3順位（項）　1.1.1　1.1.2　1.1.3　･･･

　　箇条書き　　　　1)　2)　3)　･･･

　見出しの後は改行し，全角1字空けて本文を書き始めます。なお，第1順位（章）の前は1行空けて下さい。

　句読点は，カンマ（，）と丸（。）を用いて下さい。なお，カッコなどには全角1字分を充てて下さい。

3.4　引用文献・参考文献

　文献を引用する場合，引用文献方式と参考文献方式で形式が異なりますので注意して下さい。

3.4.1 引用文献方式の場合

日本語の場合「・，：－」等は全角、巻号頁の「. - /」等は半角。英語の場合、半角記号と半角スペースを用いる；例）「: title, Vol.1, b : c」。webページの引用の詳細は砂防学会誌執筆要領を参照して下さい。

本文中で例えば（芦田ら，1978）と書き，末尾に次の形式で記載します。

芦田和男・高橋保・水山高久（1978）：山地河川の

3.4.2 参考文献方式の場合

図－2のタイトルのように参照箇所を上付き片括弧で示し，末尾に次の形式で記載します。

1）堀田紀文・厚井高志：山地からの土砂流出の変遷の実態 －流域の土砂貯留量の変化に着目して－，砂防学会誌，Vol.63，No.5，p.52 -61，2011

・表タイトルは表の上に配置

・表番号はArial，サイズ8.5，

・タイトル（和）は、明朝，サイズ8.5

・タイトル（英）はTimes， サイズ 8.5

・サイズ7－10。縮尺変更に注意すること。

表－1　サンプル表

Table 1 Sample table

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| Directions | A | B | C | D | E | F | G | total |
| North | 10 | 10 | 20 | 5 | 6 | 11 | 4 | 65 |
| South | 18 | 11 | 1 | 5 | 11 | 1 | 7 | 54 |
| East | 5 | 4 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 16 |
| West | 4 | 4 | 3 | 2 | 2 | 7 | 1 | 23 |